

1 つぎのお話を よんで もんだいに こたえましょう。

わたしは、学校のかえりにこうえんのちいさないけによりました。水はすこしきらきらしていて、そよかぜでゆれていました。

のぞいてみると、黒いごきかなが何びきもすいすいおよいでいました。

そのとき、ともだちのけんたくんがやってきて、「何を見ているの?」とききました。

わたしは、「いけの中に、ごきかながたくさんいるよ」といいました。

けんたくんもいっしょにのぞいて、

「ほんとうだ。とてもはやくおよいでいるね」といいました。

いけのはしには、いしがならんでいて、その上にかえるがじつとすわっていました。

わたしが「かえるもいるよ」というと、けんたくんは

「いまにもとびこみそうだね」といいました。

ときどきかえるはぴよんととんで、水の中にもぐります。すると、まわりの水がまるくひろがって、えのように見えました。

しばらく見ていると、トンボもとんできました。

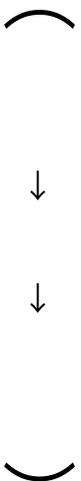
「トンボもいるね」というと、けんたくんは「このいけは、いきものがいっぱいだね」といいました。

水の上をすいすいとびながら、まるでいけをまもっているみたいでした。



(1) つぎのできごとを、話のじゅんばんにならべましょう。

- ① トンボがとんできた
- ② けんたくんといっしょにいけをのぞいた
- ③ かえるが水の中にとびこんだ



(2) わたしとけんたくんが、いけを見て思ったこととして、いちばん近いものはどれですか。正しい番号を○でかこみましょう。

- ① このいけには、いきものがあまりいない
- ② このいけには、いきものがたくさんいる
- ③ このいけには、いきものがまったくない

(3) 「まわりの水がまるくひろがって、えのように見えました。」とありますが、これはどんなようすを表していますか。正しい番号を○でかこみましょう。

- ① 水のうごきがきれいで、えを見ているように感じたということ
- ② ほんとうに水の上にかえるがかいてあったということ
- ③ 水がかたくなつて、えのようにかたじかかったということ
- ④ 水がすぐきえて、何も見えなくなつたということ

1 つぎのお話を よんで もんだいに こたえましょう。

わたしは、学校のかえりにこうえんのちいさないけによりました。水はすこしきらきらしていて、そよかぜでゆれていました。

のぞいてみると、黒いごきかなが何びきもすいすいおよいでいました。

そのとき、ともだちのけんたくんがやってきて、「何を見ているの?」とききました。

わたしは、「いけの中に、ごきかながたくさんいるよ」といいました。

けんたくんもいっしょにのぞいて、

「ほんとうだ。とてもはやくおよいでいるね」といいました。

いけのはしには、いしがならんでいて、その上にかえるがじつとすわっていました。

わたしが「かえるもいるよ」というと、けんたくんは

「いまにもとびこみそうだね」といいました。

ときどきかえるはぴよんととんで、水の中にもぐります。すると、まわりの水がまるくひろがって、えのように見えました。

しばらく見ていると、トンボもとんできました。

「トンボもいるね」というと、けんたくんは「このいけは、いきものがいっぱいだね」といいました。

水の上をすいすいとびながら、まるでいけをまもっているみたいでした。



(1) つぎのできごとを、話のじゅんばんにならべましょう。

- ① トンボがとんできた
- ② けんたくんといっしょにいけをのぞいた
- ③ かえるが水の中にとびこんだ



(2) わたしとけんたくんが、いけを見て思ったこととして、いちばん近いものはどれですか。正しい番号を○でかこみましょう。

- ① このいけには、いきものがあまりいない
- ② このいけには、いきものがたくさんいる
- ③ このいけには、いきものがまったくない

(3) 「まわりの水がまるくひろがって、えのように見えました。」とありますが、これはどんなようすを表していますか。正しい番号を○でかこみましょう。

- ① 水のうごきがきれいで、えを見ているように感じたということ
- ② ほんとうに水の上にかえるがかいてあったということ
- ③ 水がかたくなって、えのようにかたじかかったということ
- ④ 水がすぐきえて、何も見えなくなっただということ